



国中だより

学校ホームページ <http://kunitachi.ed.jp/jh01/>

国立第一中学校
学校だより
令和7(2025)年6月号
6月13日(金)発行

3年生のリーダーシップ

副校長

5月24日(土)、今年度の体育大会は、生徒実行委員会を中心に「運動が得意な人も苦手な人も楽しめる大会にしたい」という思いのもと、生徒主体で企画・運営されました。その思いは、昨年度よりもさらに具体的な形となって実現されたように感じます。

当日は雨が心配される空模様でしたが、「すぐーる」でもお知らせした通り、状況に応じてプログラムを前倒して実施することとさせていただきました。競技自体にかかる時間は短縮できないため、係生徒の動きが円滑な進行の鍵となりました。正直なところ、全ての競技をやり切れるか不安もありましたが、生徒たちの見事な対応で、その心配は杞憂に終わりました。

事前に「テキパキ進めよう」と伝えていた通り、当日は朝の学活・出欠確認が迅速に行われ、開会式では、3年生がマイクなしで堂々と選手宣誓を行い、全校生徒の気持ちを一つにしました。種目毎の係生徒の入替や準備には、係生徒が自らの役割を理解し、走って移動する姿が見られ、競技の入退場も同時進行で行うなどスムーズに進み、午前中だけで30分以上プログラムを前倒しすることができました。

競技においても、特に3年生の全員リレー、部活動リレー、選抜リレーはいずれも息の合ったバトンパスが印象的で、中には日本代表が4×100mリレーで北京五輪で銅、リオ五輪で銀メダルを獲得した際に行っていたアンダーハンドパスにチャレンジするなど、競技に対して真摯に、そして全力で向かう姿勢を後輩に伝えました。

午後の毎年恒例の全校種目「大縄跳び」では、3年生がクラス全員で気持ちを合わせて縄を跳び続ける姿が見られ、3年間の努力と積み重ねが確かな成長を生むことを体現しました。

しかし、今年度本当に素晴らしかったのは、例年以上に他学年を応援し合う姿が多く見られたことです。また、競技の順位に関係なく、最後のクラスがゴールするまで惜しめない拍手で励まし、称え合う姿勢があったことだと思います。勝敗を競っている中でも勝敗だけにとらわれず、互いを思いやる温かい心が垣間見えたそれらの場面一つ一つが、体育大会をより感動的なものにしてくれました。

閉会式では、実行委員長の先生から、大きなスローガンを製作した美術部へ、一人一人が自分の責任を果たした係生徒へ、そしてこの大会に勝敗だけではない価値を示した体育大会実行委員へ大きな拍手が送られました。本校の体育大会が、運動が得意な生徒にも、自分の役割を地道に果たした生徒にも、苦手な競技に挑戦した生徒にも、精一杯仲間を応援した生徒にも、それぞれの生徒が輝ける場所であるというメッセージは、生徒たちの心に深く響いたことと思います。

さらに嬉しかったことに、閉会式後の片付けでは、係生徒が学活から戻ってくるまでの間に、多くの卒業生たちが片付けを手伝いに来てくれました。たくさん設置したテントの杭抜きや折り畳み、運搬などを、気持ちよく手伝ってくれる卒業生の姿に、本校の温かい伝統と、地域との繋がりを強く感じました。

本校では、これからも様々な場面で、自分のためにしてくれたことに気づき、感謝できる心、そして人のために何かをすることを誇りに思えるような「思いやる心」をもった生徒、そして多様な価値観を尊重し、互いが安心して過ごせる「包摂力」をもった生徒を育てていけるような取組を、地域、保護者の皆様と一緒に進めていきたいと考えております。

今後も、学校公開等の折にはたくさんの方に御来校いただき、本校の学校作りに御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

第79回 体育大会の応援ありがとうございました。

今年度の体育大会は、スローガン「喜共勝友（きつとかつと）」のもと、実行委員会が全校生徒を引っ張り、みんなが楽しく参加できるように種目やルール等を工夫していました。

午前中だけでも340家庭以上のたくさんの方々に御参観いただき、生徒達もいつも以上の力を発揮できたと思います。あたたかい御声援をありがとうございました。



	優 勝			
	3年1組	2年3組	1年4組	
	準優勝			
	3年3組	2年4組	1年2組	
	大縄跳び	3年3組	53回	

体育大会

国立市立国立第一中学校

競技

係生徒

PTA 他

花植えボランティア(一中花壇)

美化委員長の呼びかけのもと、「一中花壇」に30

0～400の花苗を植えます。5月29日(木)にボランティアの生徒が36名集まり国立市の花と緑と水の協議会の方々と一緒に、花の色や種類に合わせたレイアウトをみんなで検討しました。昨年度のストライプもきれいだったので今年度も期待ができます。すでに6月4日(水)に地域の方と一緒に花壇の草取り作業などを行い、下地を整えました。花種はペンタス、マリーゴールド、マツバボタンで6月20日(金)の午後に花植えを行います。一中花壇は大学通りの一橋大学前の信号の南側にありますので、通った際にはぜひ御覧ください。

一中花壇のレイアウトデザイン画



整地作業



芝生ボランティアの御協力ありがとうございました

6月9日(月)美化委員会からの呼びかけで、「芝生の維持管理を自分たちの手で」という取組が始まりました。普段は昼休みにたくさんの生徒がボール遊びをしたり、放課後は部活動の練習の場として愛用されています。

今回は生徒ボランティア39名以上、保護者や教員、地域ボランティアの方が16名、総勢55名以上の御協力のもとタンポポやオオバコなどを根っこから抜いてくれました。特に地域、保護者の方々は生徒解散後も残って作業をしてくださりました。次回は7月3日(木)専門委員会終了後16時頃から行う予定です。

1年スクール・バディ・スポット講演

国立市の人権オンブズマンを講師に迎え、御講演をいただきました。令和6年11月に制定された国立市子ども基本条例の概要や、子どもの人権について詳しくお話しくださりました。今後のスクール・バディの活動に向けて、いじめの具体的な事例について考えながら、自分達の中でいじめ予防のためにどのようなことができるかを考える機会となりました。

3年人権出前授業「リスペクトアザース」

5月28日(水)、国立市の人権擁護委員の方をお招きして「リスペクトアザース」(公平、公正、社会正義)というテーマで「違いを認め合うこと、他者の意見や考えを大事にすること」について御講演をいただきました。講演では「人権ってなんだろう?」という話から始まり、グループでお互いの考えを伝え合うなどしてより考えを深めることができました。講演後の生徒の感想では「相互理解も大切だけど、周りが変わるのを待つのではなく自分から行動することが重要だと感じた。」「困ったときは人に相談することも大切だと感じた。」などが出ていました。

2年人権出前授業「アイヌの人々」

6月11日(水)アイヌ民俗文化財団の方を講師に迎え、アイヌ民族の紹介や北海道の地名の語源はアイヌ語であること、過去の歴史的背景からアイヌ民族に対して行われた日本への同化政策などを含めた様々な人権課題について御講演をいただきました。おばあ様の話や、アイヌの文化の紹介として楽器の演奏などもしていただきアイヌの方々について理解を深めることができました。最後はアイヌ語の歌をみんなで輪唱にチャレンジするなど文化にも触れることができました。生徒も楽しみながら学んでいたのも、宇佐さんからも「こんなに大きな声で歌ってくれてうれしい」というお言葉をいただきました。

6月・7月の主な予定

6月

- 18日(水) 期末試験(社・音・数)
- 19日(木) 期末試験(理・国・美) 心臓検診二次
- 20日(金) 期末試験(英・技家・保体)
放:花植えボランティア(一中花壇)
- 23日(月) 3年復習確認テスト①～⑤ 2年がん教育⑥
1・2年⑥カット 水泳指導始
- 24日(火) 避難訓練
- 25日(水) ③④道学(早給食12:05～) SC相談日
- 26日(木) 放:1年スクール・バディ・サポート講習会
- 27日(金) 3年進路説明会 ⑥カット

7月

- 1日(火) 学校運営協議会
- 2日(水) SC相談日 ASSあり
- 3日(木) 専門委員会
- 4日(金) 中央委員会
1年SOSの出し方に関する教育⑥
- 8日(火) 生徒会朝礼
- 9日(水) SC相談日 ASSあり
- 11日(金) かがやき授業終
- 14日(月) 2年薬物乱用防止教室⑥
- 15日(火) 避難訓練
放:1年スクール・バディ・サポート講習会
- 16日(水) SC相談日 ASSあり
- 17日(木) 給食終 大掃除(ジャージ登校)
3年租税教室
- 18日(金) 終業式 ※夏季休業日～8月26日まで